

小学校プログラミング教育実施レポート

学習活動名	音楽「おんがくをつくろう」
学年	小学校第4学年わかたけ学級（特別支援学級（肢体不自由））
目標	スクラッチで音階を変えたり、音の長さを調節したりする活動を通して、自分の作りたい曲を作成することができる。
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	スクラッチ
環境	児童1人で1台の端末を使用
都道府県	鳥取県
実施校	鳥取市立若葉台小学校
学習活動の概要・児童の様子	<p>1 本時の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> スクラッチで作った音楽を聞いて、音の高さや長さを変えて自分の作りたい曲に近づけよう。 <p>2 学習活動</p> <p>※前時まで曲のおおまかな流れを担当と一緒に作成しており、違和感のある箇所について修正をすることで作成したい曲に近づけることを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成していた曲を聞き、スムーズに流れていないところを探す。 スムーズに流れていない理由について担当と一緒に考えて音の高さや長さを調節する。 完成した曲を聞き、クラスルームに投稿して友達にも聞いてもらえるようにする。 学習を振り返る。
成果と課題	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分で操作して、いろいろな音を出すことができるので、児童の興味や関心を長時間持続させることができた。 普段は担当と1対1で授業をすることが多いが、保存したデータを友達と共有することで、他児童との関わりや交流に繋がった。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 教師・児童ともにスクラッチの活用が初めてであり、操作に時間がかかった。児童と一緒に学習するつもりでこれからもどんどん使用していきたい。

